



2019年7月12日

各位

会社名 JESCOホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 唐澤光子
(コード番号: 1434 東証第二部)
問合せ先 執行役員財務経理室長 二戸慎也
(TEL. 03-5937-6151)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年10月15日に公表いたしました2019年8月期(2018年9月1日～2019年8月31日)の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,000	百万円 400	百万円 385	百万円 230	円 銭 35.67
今回修正予想(B)	10,100	100	100	80	12.18
増減額(B-A)	100	△300	△285	△150	
増減率(%)	1.0	△75.0	△74.0	△65.2	
(参考)前期連結実績 (2018年8月期)	9,254	162	151	1,099	171.79

2. 当期の個別業績予想数値の修正(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 708	百万円 122	百万円 100	円 銭 15.51
今回修正予想(B)	650	37	25	3.80
増減額(B-A)	△58	△85	△75	
増減率(%)	△8.2	△69.7	△75.0	
(参考)前期個別実績 (2018年8月期)	735	△20	1,178	184.17

3. 通期業績予想修正の理由

【連結】

2019年8月期の通期業績予想につきましては、売上高については、公表予想値より1億円上回る微増となる見込みで、ほぼ計画どおりとなっております。

営業利益及び経常利益については、公表予想値より、それぞれ3億円、2億85百万円下回る見込みですが、その主なものは以下のとおりであります。

- ・売上総利益の減少
 - 国内EPC事業 計画外の追加工事費の発生 約40百万円
 - アセアンEPC事業 発注時期の遅れによる期ズレの発生 約60百万円
 - 主に銅市況の高騰による資材費の上昇 約40百万円
 - 受注競争激化による粗利率の低下 約90百万円
- ・販売費及び一般管理費の増加
 - アセアンEPC事業 貸倒引当金繰入額の増加 約65百万円

【個別】

2019年8月期の通期業績予想につきましては、売上高については、公表予想値より58百万円下回る見込みですが、その主なものは以下のとおりであります。

- ・子会社からの受取配当金の減少 約50百万円（同額、売上総利益の減少）

経常利益については、公表予想値より85百万円下回る見込みですが、その主なものは、上記に記載した子会社からの受取配当金の減少を除き、以下のとおりであります。

- ・販売費及び一般管理費の増加 約28百万円

なお、業績予想につきましては、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により公表予想値と異なる可能性があります。

以 上